

岩舟アシストネットたより

第6号
H28. 3. 1
岩舟公民館

岩舟公民館 ☎55-2500
アシストネット担当：岡田



「絆」深めるアシストネット

ボランティアの方に学校支援に入っていたことは、学校の教育が充実することはもちろんですが、ボランティア活動を通して、地域の方が持っている力を発揮する楽しみ、子どもとふれあう楽しみ、他のボランティアさんとふれあう楽しみなども味わえる良さがあるとあります。栃木市が力を入れているこのアシストネット事業がねらっているのも、こういった人と人のつながり「絆」を深め、地域の大人がともに子どもたちを育てる環境づくりにあるといえます。今回は、二つの学校での活動についてご紹介します。

静和小学校では、
十二月一日（火）
二年生がふれあい館のボランティアの皆さんの協力をいただき、かけ算九九の学習をしました。
子どもたちは、ボランティアさんの前で覚えた九九をまちがえずに言



えると、合格のシールをもらい喜んでいました。一度に何人も聞いてもらうことができるので、何回も挑戦しシールをたくさんもらう子が続出しました。

岩舟中学校では、十月十四日（水）に一年



生が総合的な学習「わがまち岩舟」で地域の方をゲストティーチャーとして迎えて、高勝寺や大慈寺などのお話を聞き、郷土の歴史や文化についての理解を深めていました。

第二回地域教育協議会開かれる

とちぎ未来アシストネット事業を岩舟地域で効果的に進めるために設けられた岩舟エリア地域教育協議会の第二回会議が、一月十九日（火）岩舟公民館で開かれました。

学校を支援するボランティア活動の内容的幅が広がり、児童・生徒と地域の方との交流

が深まってきているとの報告が、どの学校からもなされました。また、学校から感謝の声が聞かれるとともにボランティアに参加した方からもやってよかったといった感想を持たれたことなどが紹介されました。

地域コーディネーターとして

学校が希望する支援と地域の方によるボランティア活動をつなぐ地域コーディネーターが、各学校に一名〜三名います。

地域コーディネーターの皆さんに、これまでに取り組んできたようすについて、アンケートに答えていただきました。

○これまでに依頼されたボランティアは？

- ・読み聞かせ
- ・家庭科（ミシン）
- ・登下校時の安全ボランティア
- ・パソコン授業の支援
- ・音楽器材の運搬
- ・俳句、毛筆、そろばんの指導
- ・プールの見守り支援
- ・しめ縄づくり
- ・部活動の指導
- ・サタデースクール
- ・花壇の世話
- ・野菜作り
- ・校内掲示物

○ボランティアの探し方は？

- ・電話して
- ・直接声をかけた
- ・メール
- ・学校の行事の時に名刺を渡して誘った
- ・例年参加している個人・団体に依頼した
- ・婦人部、育成会の集まりでお話した
- ・知人から紹介してもらった
- ・自宅を訪問した
- ・PTAに募集した
- ・ほかのコーディネーターから情報を得た